

9月のほけんだより

平成27年8月31日発行
かぬき保育園

暑い夏をエネルギッシュに過ごした子どもたち。そろそろ夏の疲れが出るころです。園ではこれから、運動会・生活発表会など行事が目白押し。元気に活動に向かえるよう、今一度、子どもの健康生活を見直してみましよう。

9月1日は防災の日

非常用品は備えていますか？
もしものとき、すぐに取り出せるよう、決まった場所に用意しておきましょう。また、定期的に中身のチェックをし、水や食料品など、期限切れの物が入っていることのないようにしましょう。

気になるときには… 伝えてください

1・どこが気になるのか

いつもの状態がどうで、それと今がどう違うのか・お子さんが言った言葉・朝の家庭での様子など。

2・家庭での対応

〇時に検温したら〇℃だった・少し強くなってしまったなど。

3・当日の連絡先

何か変化があった時、すぐに連絡がつくようにして下さい。ご登録の緊急連絡先と違う場合は、必ず教えてください。

4・熱があった場合

〇日の〇時に〇℃、その後〇時に下がった、病院でどのように診断され指示されたなど、具体的にお伝えください。

お子さんの様子で少しでも気になることがある場合は、登園時、必ず保育者に伝えるか連絡帳にてお知らせください。具体的につたえていただくと、園での対応の参考になります。

毎朝の体調チェック

登園前に次のようなポイントで、体調チェックを行ってみてください。

□機嫌は？

いつもより元気がない、うつむきがちななど、いつもと違う様子が見られたら、体調が悪いのか、心理的なものなのか、原因を探りましょう。

□肌の状態は？

いつもない発疹が見られたら検温し、熱があれば病院へ。その時にはやっている感染症があれば、とくに注意して症状を確認しましょう。

□顔色・表情は？

顔が赤い・青白いといった場合は、発熱あいていたり、体調を崩していたりすることが多いので、検温をしてみましょう。

□便や尿の様子は？

毎朝、排便の確認をしましょう。トイレに行く前につらそうな表情する・何度も行く・時間がかかるという場合は、一緒にトイレに行き、状態を確認しましょう。

□熱・咳は？

顔がほてっている、手が熱いという場合は検温を。咳だけで、熱がなく元気な時は、しばらく様子を見ましょう。

□体の動きは？

いつもと比べて、足取りが重い・だるそうというときは、子どもにどこが具合が悪いのか聞いてみましょう。言葉で訴えることのできない子どもの場合は、検温などの一通り体調をチェックしたうえで、その日1日注意して見守るようにします。

□子どもの言葉は？

「気持ち悪い」「疲れた」「眠い」「寒い」「暑い」といった言葉が聞かれたら、熱を測り様子を観察します。少し経ってから熱が上がることもあるので、しばらく激しい動きは避けたほうがよいでしょう。